

# 第11回 年次大会のご案内

西田哲学会会員各位

拝啓

初夏の候 会員の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、下記の通り第11回年次大会を開催いたします(詳細は別紙をご参照ください)。万障お繰り合わせの上、ふるってご参加下さいますよう、お願い申し上げます。なお恐れ入りますが、同封の葉書にて出欠その他に関する事柄を明記の上、7月7日(日)までに、事務局までお送り下さい。

敬具

記

**日時** 平成25年7月20日(土)、21日(日)

**会場** 立正大学 大崎キャンパス (別紙参照)

**懇親会** 20日(土)18:00から懇親会を予定しております。  
同封の葉書に参加・不参加をご記入ください(参加費4千円、当日支払)。

**非会員の大会参加** 非会員も参加費500円にて年次大会に参加することができます。会員の皆さまのお知り合いで興味のある方がいらっしゃいましたら、お誘いあわせのうえぜひおこしください。また、その際には下記事務局まで事前にお申し込みをお願いいたします(参加費は当日支払)。

**理事会** 理事各位におかれましては、初日20日(土)の13時10分より理事会を開きますので、ご出席のほどよろしくお願い申し上げます。

**シンポジウム要旨** 2日目シンポジウム「技術」の要旨を、西田哲学会 HP([www.nishida-philosophy.org](http://www.nishida-philosophy.org))に、7月上旬に掲載しますので、ご覧下さい。

平成25年6月21日

西田哲学会

西田哲学会事務局 (石川県西田幾多郎記念哲学館内)  
〒929-1126 石川県かほく市内日角井1  
TEL:076(283)6600, FAX:076(283)6320  
E-mail: [info@nishida-philosophy.org](mailto:info@nishida-philosophy.org)

# 西田哲学会 第11回年次大会 プログラム

会場：立正大学・大崎キャンパス(詳細は裏面をご覧ください)

## 第1日(7月20日(土))

**午前の部** 10時00分～12時10分

**外国語セッション** (発表は英語で行われますが、英文スクリプトと日本語の要旨が配布されます)

「京都学派哲学者たちと歩む新たなステップ」 Making New Steps with the Kyoto School Philosophers

1) アントン・セビリア Anton Luis Sevilla (アテネオ・デ・マニラ大学/国際日本文化研究センター・総合研究大学院大学)

「和辻の体系的倫理学における個人性と全体性 — 二重構造の再検討」

“Individuality and Totality in Watsuji’s Ethics: Rethinking the Dual-Structure”

2) メリマ・ドゥラコヴィッチ Merima Durakovic (神戸大学)

「西田における創造性と自己 — 『芸術と道徳』をフーコーとともに読む」

“Creativity and the Subject in Nishida: To Read *Art and Morality* together with Foucault”

3) 小田桐 拓志 Takushi Odagiri (スタンフォード大学)

「三木清の二項思考 — 人間的存在から歴史哲学へ」 “Miki Kiyoshi’s Binary: From Human Being to Philosophical History”

4) 大家 慎也 Shinya Ooie (神戸大学・日本学術振興会特別研究員)

「技術と政治 — フィーンバークの西田・三木論を読む」 “Technology and Politics: Reading Feenberg on Nishida and Miki”

司会 嘉指 信雄 (Nobuo Kazashi: 神戸大学)

**講読部門 『善の研究』勉強会** 担当者:水野 友晴 (京都大学)、石井 砂母亜 (ルーテル学院大学)

(※ 講読部門は、一般向けの内容です。『善の研究』のテキストは各自お持ちください。)

## 午後の部

**理事会**: 13時10分～14時20分

**会長挨拶**: 14時25分～14時30分

**講演会**: 14時30分～17時30分

1) 嶺 秀樹 (関西学院大学) 「西田の場所の思想における叡智的なるもの」

2) 門脇 佳吉 (上智大学名誉教授)

「西田の場所はキリスト教哲学・神学を変革する — 場所だけが聖霊の<sup>はたら</sup>きを解明し得る」

司会 小坂 国継 (日本大学)

**懇親会**: 18時～20時

## 第2日(7月21日(日))

### 午前の部

**研究発表**: 10時00分～12時30分

1) 石原 悠子 (京都大学) 「西田幾多郎とエミール・ラスク」

司会 大橋 容一郎 (上智大学)

2) 玉田 龍太郎 (滝川第二高等学校) 「「現代」とは何か — 三木清のフィヒテ批判」

司会 美濃部 仁 (明治大学)

3) 八坂 哲弘 (京都大学) 「西田幾多郎「場所」論における判断論について」

司会 上原 麻有子 (京都大学)

### 午後の部

**総会**: 13時40分～

**シンポジウム「技術」**: 14時00分～17時00分

提題 秋富 克哉 (京都工芸繊維大学) 「純粹経験から行為的直観へ — 技術が問われるところ」

中岡 成文 (大阪大学) 「生と思考のテクネー」

村田 純一 (立正大学) 「技術の創造性 — 西田幾多郎と技術の哲学」

司会 米山 優 (名古屋大学)

# 会場案内



**立正大学  
大崎キャンパス**

〒141-8602  
東京都品川区  
大崎 4-2-16

五反田駅西口・大崎駅北改札西口より徒歩5分



東海道新幹線の下車駅



**学会会場**  
 学術情報センター(11号館)  
 5階・6階  
 (会場教室は当日掲示します)  
 「山手通り」に面した入口の  
 シースルーエレベーターで  
 お上がりください。

※詳細は、立正大学HP (<http://www.ris.ac.jp/access/osaki/ndex.html>) をご参照ください。